



室蘭工業大学

学術資源アーカイブ

Muroran Institute of Technology Academic Resources Archive



科学技術人材育成費補助事業
女性研究者研究活動支援事業（一般型）平成25年度-
27年度 活動報告書
2-1.女性研究者に対する支援体制及び相談体制の拡充

メタデータ	言語: jpn 出版者: 室蘭工業大学男女共同参画推進室 公開日: 2017-08-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10258/00009434

2

活動内容

- 2-1 女性研究者に対する支援体制及び相談体制の拡充
- 2-2 研究活動を支援する者の配置
- 2-3 柔軟な勤務体制の確立
- 2-4 本学教職員を対象とした意識啓発のための活動
- 2-5 女子学生の博士課程進学者を増加させる取組
- 2-6 女性研究者の能力を引き出すための取組
- 2-7 学内設備の拡充
- 2-8 女性研究者の採用人数及び
上位職女性研究者を増加させる取組
- 2-9 女性研究者ネットワークへの参画と活用
- 2-10 本学男女共同参画推進の取組に関する広報の充実
- 2-11 男女共同参画推進に関するアンケート
- 2-12 時系列活動内容

2-1 ● 女性研究者に対する支援体制及び相談体制の拡充

平成 26 年 1 月から女性研究者支援ユニットとして活動する事務補佐員が着任し準備をすすめ、3 月にコーディネータ（特任教授）と特定専門職員が着任して本格的に活動を開始した。女性教員や男女共同参画推進室との情報交換により、これまでの男女共同参画推進室の活動状況を把握するとともにライフイベント期の支援の要望を聞き取り、推進室会議での検討および学内調整を経て、支援体制を整えた。同年 4 月からは、教育・研究棟 1 号館 A331 室に相談や休憩スペースを備えた女性研究者支援ユニットとしての部屋を構え、対応にあたることができた。相談は妊娠中・育児中の女性教職員ら当事者からのもののほか、それら教員の所属領域長、学科長等、妊娠中の外国人博士課程院生および交換留学生に関する国際交流センターからの相談など多彩であった。

支援内容については、ウェブページでの案内のほかに、教職員への学内メールおよび支援対象候補者への電話連絡などで以下の支援体制を周知し、相談を受け付けた。

参考図書の閲覧・貸出（3-6 図書リスト）

ライフイベント期の研究者への研究支援員配置（2-2）

ベビーシッター・シルバーシッター経費の助成

緊急時のタクシー経費の助成

ライフイベント期の自家用車通勤の学内駐車使用許可手続きの案内等

参考図書としてはプロジェクト経費で購入したもののほか、大学経費での購入や、教員からの寄贈も多く含み、A331 室での閲覧・貸出のほか、学内便での貸出にも対応した。

シッターについては、夜間等の通常勤務ではない時間帯に大学関係の催しがあるときに支援するもので、補助金対象者ではない育児中の女性教員および育児中の男子学生（夜間主の学生で、配偶者が緊急入院していた期間）に対し、大学経費で支援した。

駐車場使用については、本学では自家用車通勤には、通常、自宅からの距離が 2km 以上という制限があるが、妊娠中や育児・介護中の場合はこの制限なしで学内駐車場を利用できるとするもので、2 名から利用申請があった。

「ライフイベント期（育児・介護等）のシッター代の補助」について

1. 目的

本学は「平成25年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業女性研究者研究活動支援事業（一般型）」に採択されました。この事業は「女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、子育て・介護等のライフイベントと研究を両立するための環境整備を行う取組」を文部科学省が支援するというものです。この採択をうけて本学では、その一環として、本学における研究者がライフイベント期（育児・介護等）と研究活動を両立できるよう、「シッター代の補助」を行うこととなりました。この「シッター代の補助」により、育児・介護と就労の両立の支援を目的とします。

2. 応募資格

本学の教職員と学生のうち、妊娠・育児又は介護等に当たっている者。上記の事業では、女性研究者と、配偶者が大学・大学共同利用機関・独立行政法人で雇用されている男性研究者のみ支援対象となっています。本学では、その他の支援要請も必要に応じて検討していく予定ですので、ご希望の方はUFRにお問い合わせください。

3. 助成内容

対象者に対し、シッター利用にかかった経費を補助します。（本人には1回500円負担していただき、差額をお支払いします。）

就労のため通常の保育者による保育が可能ではないときに利用できます。

4. 申請手続

シッターを必要とする前日の午前までにUFRまでご連絡ください。介護シッターにつきましては、シッターとの事前打ち合わせが必要となる場合がありますのでUFRまでご相談ください。育児・介護ともに申請書の提出をお願いいたします。

5. 報告

出張の場合は「出張申請書」と「出張報告書」のコピーを提出してください。その他の場合は必要に応じて各種証明書類を提出していただくことがあります。

6. 特記事項

必ずしも全てのご自宅への派遣を確約するものではありません。

利用日をさかのぼっての助成はできませんので、ご利用予定日前にお申し込みください。

その他詳細についてはUFRまでご相談ください。

7. 申請書提出先および問い合わせ先

室蘭工業大学男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット（UFR）

A331室 / 内線5194 / E-mail : ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

この事業は平成26年4月22日から施行する

提出日：平成 年 月 日

「ライフイベント期（育児・介護等）のシッター代の補助」申請書

男女共同参画推進室 室長 木幡 行宏 殿

(申請者)

ふり がな
氏 名 :

所 属 :

職 名 :

内線番号 :

E-Mail :

その他連絡先電話番号 :

自宅住所 :

1. 申請理由（下記空欄に記載してください）

2. 希望する利用内容（下記空欄に記載してください）

3. 希望するシッター派遣の日時・場所

(記入例：平成26年4月3日、8：00～21：00、13時間、室蘭市内自宅)

4. シッター利用を必要とする本人

氏 名

生年月日

(小学生の場合は学年も)

年生

性 別 男 ・ 女

「ライフイベント期（妊娠・育児・介護等）の緊急時のタクシー代補助」について

1. 目的

本学は「平成25年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業女性研究者研究活動支援事業（一般型）」に採択されました。この事業は「女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、出産・子育て等のライフイベントと研究を両立するための環境整備を行う取組」を文部科学省が支援するというものです。この採択をうけて本学では、その一環として、本学における研究者がライフイベント期（妊娠・育児・介護等）と研究活動を両立できるよう、「緊急時タクシー代の補助」を行うこととなりました。この「緊急時タクシー代の補助」により、緊急対応から帰学までをスムーズに行い、効率的な時間活用と業務への影響の軽減を目的とします。

2. 資格

本学の教職員と学生のうち、妊娠・育児又は介護等にあたっている者。上記の事業では、女性研究者と、配偶者が大学・大学共同利用機関・独立行政法人で雇用されている男性研究者のみ支援対象となっています。本学では、その他の支援要請も必要に応じて検討していく予定ですので、ご希望の方はUFRにお問い合わせください。

3. 助成内容

就業中に妊娠・育児・介護等に関して緊急対応が必要となった時（病院同行等）のタクシー代補助として、タクシーチケットの利用及び立替払い請求に対応します。タクシー代は必要な経路の全額を補助します。

4. 申請手続

UFRに連絡をし、タクシーチケットを受け取ってください。

就業中に学外から緊急時のタクシーを使用する時は、立替払いが可能な場合もありますので、タクシーの領収書を持ってUFRまでご相談ください。

5. 報告

帰学後に利用状況を報告し病院のレシート等、証明するものがある場合はコピーを提出していただきます。

6. チケットが利用できるタクシー会社

会社名	電話番号
金星ハイヤー	0143-44-5001
つばめタクシー	0143-44-1231
札幌交通（本ハ）	0143-55-6000
日光タクシー	0143-44-4811
北海ハイヤー	0143-44-6621
登別ハイヤー	0143-85-3922

7. 申請および問い合わせ先

室蘭工業大学男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット（UFR）

A331室 / 内線5194 / E-mail: ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

この事業は平成26年4月22日から施行する